

アンケート回収枚数 119 枚

1. 参加回数について

初参加	75 名	63.0%
2回目	12 名	10.1%
3回目以上	31 名	26.1%

2. 事務説明会の評価について

とても参考になった	27 名	23.9%
参考になった	82 名	72.6%
どちらでもない	2 名	1.8%
参考にならなかった	1 名	0.9%
その他	1 名	0.9%

3. ごみ減量・事業所の取組講演の感想について

とても参考になった	38 名	32.2%
参考になった	72 名	61.0%
どちらでもない	5 名	4.2%
参考にならなかった	2 名	1.7%
その他	1 名	0.8%

4. 参加者のごみ減量・3R活動優良事業所認定の申請状況について

今年度申請した	1 名	1.0%
申請を検討している	28 名	27.2%
申請しない	52 名	50.5%
昨年度申請済み	9 名	8.7%
その他	13 名	12.6%

5. 事業用大規模建築物減量計画書の記入方法の説明について

とても理解できた	16 名	14.3%
理解できた	77 名	68.8%
どちらでもない	11 名	9.8%
分かりにくかった	5 名	4.5%
送付された「手引」で理解できた	2 名	1.8%
その他	1 名	0.9%

6. ごみ削減等の取組について（自由記述）

分別した雑がみの量に驚いている。

紙削減のため、高機能複合機を導入している。

紙ごみの削減及び古紙・段ボールの再資源化に取り組んでいる。

両面コピーや裏紙使用による紙ごみの削減及び再資源化に取り組んでいる。

廃棄物の積極的な分別による、有価物化への取組を行っている。

ごみ分別ボックスの設置の取組を行っている。

紙・廃プラの分別・再資源化を実施、燃えるごみ量の削減を実感している。

入居しているテナントについて、ごみ減量の協力要請している。

徹底した雑がみ分別の取組を実施している。

具体的な成功事例で、分かりやすく大変参考になった。

ごみ箱の数を減らし、ごみの分別意識を高める取組を行っている。

雑がみ・シュレッダー紙・段ボールの分別の徹底を行っている。

マイバック使用による廃棄するレジ袋の削減に取り組んでいる。

7. 条例改正と3R優良事業所認定についての説明について

とても理解できた	11 名	10.5%
理解できた	75 名	71.4%
どちらでもない	15 名	14.3%
分かりにくかった	3 名	2.9%
その他	1 名	1.0%

8. 説明会への参加について

毎年参加したい	68 名	61.8%
取組講演のみ参加したい	10 名	9.1%
記入方法の説明のみ参加したい	7 名	6.4%
廃棄物管理者の変更があったら参加したい	18 名	16.4%
個々の問合せて十分である	5 名	4.5%
その他	2 名	1.8%

9. 今後の希望テーマ、感想等について（自由記述）

資料の配布希望について、内容ごとに行ってほしい。

ごみ減量の必要性について、もっと具体例な説明がほしい。

廃棄物のリサイクルについて、見学または説明をしてほしい。

排出者責任ばかりで、京都市の責任と取組の説明がない。

後部席の為、スクリーンが見ずらかった。

条例改正のPR活動を市から積極的に周知活動をしてほしい。

条例改正をわかりやすく説明してほしい。

電球のような複合廃棄物の扱いを説明してほしい。

減量明細の記入例・計量例等スライド内容を手元資料としてほしい。

会場・テーブル・席が狭すぎる。3名掛けのテーブルではない。

記入方法の説明が早くて解らなかった。

条例改正について、もっと詳しく説明してほしい。

記入方法の説明は、毎年なので必要ないと思う。

理解協力が得られるテナントビル用の配布資料等がほしい。